

## 休日在宅当番医のお知らせ

2月から3月上旬の休日在宅当番医は下表のとおりです。内、外科とも原則的には午前9時から午後5時までですので、その時間内に受診してください。

時間外でやむを得ないときは、当番医の変更の有無を役場へ確かめてから受診してください。

〈内科〉		〈外科〉		
月/日	医院名	電話番号	医院名	電話番号
%	堀 医院	6-2133	岩崎 医院	2-1122
11	富田 医院	6-2226	金井 医院	2-0116
13	星野(助)医院	2-0998	寺師 医院	2-0137
20	山喜 医院	2-0646	石川 医院	6-2140
27	星野(幸)医院	6-2103	佐々木 医院	2-2357
%	内島 医院	6-2446	岩崎 医院	2-1122

◆照会は中之島村役場 ☎02586-6-2002  
 ◆救急車の要請は与板郷消防署 ☎025872-2572

### 国民金融公庫

## 国の進学ローンのご利用を

国民金融公庫では、今春、高校、大学等へ進学されるお子様をお持ちの方に、手軽に利用できる「国の進学ローン」をおすすめします。

農協や銀行、労働金庫、または国民金融公庫長岡支店(☎02581-3614360)で相談のうえ、ご利用ください。

〈利用できる〉  
 高校・大学等の教育施設に進学する者の親族または本人(勤



労学生などに限る)であって、年収が六百万円(事業所得者は四百四十万円)以内の方。

〈融資金額〉  
 一進学者当たり五十万円以内。

〈融資期間〉  
 進学する学校の修業年限以内

で最長四年。ただし、短期大学等修業年限二年の学校に進学される方、交通遺児家庭および母子家庭の方は、修業年限に一年の延長が可能。

〈貸付利率〉  
 年八・四%(利率は変わる場合があります)

〈返済方法〉  
 毎月元利均等返済(ボーナス月(一月・七月)の増額返済を併用できます)

〈保証人〉  
 一人以上(勸進学資金融資保証基金を利用される場合は不要)

〈取扱期間〉  
 昭和五十七年十一月一日から昭和五十八年四月三十日まで。



### 人口のうごき

—12月31日現在—  
 ( )内は前月比  
 人口 11,351人 (-12)  
 男 5,572人 (-9)  
 女 5,779人 (-3)  
 世帯数 2,268戸 (-1)

お詫び  
 発行が大変遅れ、ご迷惑おかけしましたことを、深くお詫びいたします。

心配ごと相談(行政・人生相談も含む)

●毎週火曜日 午後1時～4時  
 ●中之島村公民館

昭和58年 1月 No.113

1月号 南蒲原郡中之島村役場  
 編集と発行 中之島村役場企画課  
 〒954-01 ☎02586(6)2002

# 広報 なかのしま

## 迎春



### 村民憲章

一、わたくしたちは、恵まれた自然に感謝し郷土を愛し、働く喜びを知る家庭と村をつくりましょう。

一、わたくしたちは、健康で笑顔に満ちた心のかよう家庭と村をつくりましょう。

一、わたくしたちは、伝統を生かし、教育・文化の向上と産業の発展につくす家庭と村をつくりましょう。

(昭和五十六年八月八日制定)

### おもな内容

- ・新年のごあいさつ ②～③
- ・村政懇談会 ④～⑨
- ・亥年生まれ新春を語る ⑩～⑬
- ・12月定例会から ⑩～⑬
- ・村社協からお礼とお祝い ⑭
- ・国の進学ローンのご利用を ⑯



# 新年のご



中之島村長  
齋藤 恭三

昭和五十八年の年頭にあたり、村議会を代表して、村民の皆様にごあいさつを申し上げます。

歳月の流れは早く、私は昭和五十四年五月議長に就任以来、その使命の重大さを痛感し、微力ながら「円満にして活力ある議会運営」をモットーに、村政の発展に誠心誠意努力して参りました。本年四月、任期満了を迎えることになりましたが、今日まで大過なく務めさせていただきましたことは、ひとえに村民各位のご支援とご協力の賜と心から感謝申し上げます。

顧りみずと昨年は、国の内外とも多事多難な年でありました。特に世界的不況が同時進行し、一九三〇年代の世界大恐慌以来の危機といわれる環境の中で、国内需要の不振や国際社会における経済摩擦による輸出の落ち込み等で、企業収益は軒並悪化し、マイナスあるいはゼロ成長の不況環境を脱しきれない状況にあります。このため、国民の間からは内需の拡大、公共事業の拡大等一連の景気刺激策が強く望まれるなど、わが国をとりまく内外の諸情勢は極めて厳しいものがあります。

このように長期にわたる経済の不況、国・地方を通ずる財政の再建、高令化社会をめぐる諸問題、国際社会における経済摩擦等々

# あいさつ



中之島村議会議長  
大久保兵三郎

村民の皆様、明けましておめでとうございます。皆様には益々お元気で、夢と希望に燃えて新年を迎えられたことと存じます。

さて昨年は、大きな災害等もなく天候にも恵まれたことから、稲作も平年を上回るなど平穏な年でありましたが、社会経済情勢は国内外ともに厳しく、経済の低成長・景気の低迷が依然として続く中で、わが国の財政も巨額の国債の累増に加え、昭和五十七年度においては大幅な歳入欠陥が見込まれるなど、未曾有の財政危機に逢着しており、国・地方をあげて財政再建、行政改革に取り組むことが最大の政策課題となっております。

このような今日の厳しい財政経済状況下にあつて、健全財政を堅持しながら潤いのある活力に満ちた福祉社会の実現を行政の基調とし、鋭意努力して来た所でありますが、この間、村議会議員の各位をはじめ、村民各位からお寄せ頂いた暖かいご理解とご協力に對して深く感謝申し上げます。

お陰様で昨年は、本村にとって懸案でありました国費による中之島川改修事業並びに県営かんばい事業が、前年からの継続事業として一応軌道に乗り施行されましたし、生活環境と生産基盤を一体的に整備する、農村総合

加えて、国民からの政治や行政に対する要求は、年とともに複雑多岐にわたり一層の高まりをみせております。

こうした背景の中で、国民生活の指標ともいえる昭和五十八年度予算の大蔵原案が示されたが、一般会計予算の規模は五十兆三千七百九十六億円。前年度当初比で一・四％増とはいえ、厳しい財政事情の下で歳出の大幅な削減が図られ、昭和三十年（〇・八％減）以来二十八年ぶりの低い伸びとなった。また、五十六年度歳入欠陥で借りた分の返済を除いた実質予算額は四十八兆一千二百七十一億円で、前年度を三・一％も下回るマイナス予算となった。更に、国債依存度は二六・五％（前年度二一・一％）で財政の借金依存度は一層強まり、国債の累積残高は百十兆円に迫まろうとしており、財政再建はほど遠い感があります。

特に、地方公共団体の主力財源である地方交付税交付金は、七兆三千五百一十億円で前年比で二・八％減（補正後比で二・九％減）と七年ぶりにマイナスという極めて厳しい予算となり、地方財政に及ぼす影響は深刻なものとなっております。

厳しい国の予算編成を受けて、本村の昭和五十八年度予算編成もまもなくはじまります

整備モデル事業もようやく着工の運びとなりました。これらの事業が計画期間内に完成すべく促進に、今後も努力を傾注して参りたいと思ひます。

また、水田利用再編対策事業につきましても、村民のご理解とご協力により良好な成績を収めました。今年度も、更に転作の計画化・団地化を推進すると共に、転作物物の収益性の向上に努めて参る所存であります。

このほか、真野代新田から下沼新田に通ずる道路を農免農道整備事業として、また、島田地区については団体営農道整備事業として採択していただくなど、生活関連道路の整備も充分意を用いて参った所でありますが、更にその促進を図って参る所存であります。

なお、新年度からは二ヶ年の継続事業で上通小学校の建設が始まりますが、すでに設計者も定まり種々と協議を重ね、現在は基本設計に着手している段階であります。

更に、昨年十月長岡東バイパスの全線開通に伴い、北陸高速自動車道と共に高速交通体系のネットワークが整備されつつあり、交通の要点としての地域開発が急速に進行するものと考えられます。すでに、民間業者による宅地造成も進み、人口の増加が期待される中で、企業誘致についても積極的に推進すると

共に、生活環境等の整備を図って参る所存であります。

申すまでもなく、為政者に課せられた行政運営の基本は、すべての住民が快適で安全な近代都市生活が享受できる、明るく豊かな活力ある個性的な村づくりを進めることにあり、誠実にして公平な行政を目標に、常に「住民ニーズの高度化・多様化に対応しつつ、長期展望に立つて今日の行政課題を適格にとらえる洞察力と幅広い視野、新しい感覚をもつて『地方の時代』『文化の時代』に相応した地域づくり」を、すすめて参りたいと存じております。

私事ではありますが、村長就任以来十三年を経過し、一時健康を害した時もありましたが、すでに回復しておりますので、過去の情性に陥ることなく、常に初心にかえり、謙虚な気持ちで村政の執行に当たって参る所存であります。

どうか、今後とも村政発展のために、より一層のご協力とご鞭撻をお願い申し上げますと共に、皆々様のご健康とご繁栄を心からお祈り申し上げまして新年のごあいさつといたします。



が、現下の厳しい経済社会情勢を踏まえ、住民志向を洞察し村の将来を展望し、限られた財政の中で真に望ましい行政の向上と具体的な処方箋を示し、当面する重要課題を解決するとともに先を見通し、住民の福祉に配慮秩序ある実効予算の編成を行い、魅力ある村づくりのために執行当局と相強調し、努力して参る所存であります。

本年四月は地方統一選挙が予定されており、政治的にも多難な年になろうかと思ひます。限られた財政の中で住民要請に応え、活力ある福祉社会、豊かな村づくりを展望するとき、自治体は何をなすべきか、議会は何をなすべきか、今日ほど施策の選択を迫られる年はないように思ひます。清新にして活力ある議会運営をめざし、村政全般にわたり内容の充実を図り、村民の付託に応えて参る所存であります。

どうか本年も、村政に対し倍旧のご理解とご協力を賜わりますようお願いいたしますと共に、皆様がたのご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



### 村政懇談会

## 村長とひとを交えての話し合い

「村民のみなさんと直接ひざを交え、生の声をお聞きしたい。そして、それらを行政に反映させよう……」とする「村政懇談会」が、昨年十一月十九日から二十九日まで八日間にわたり、各地区の公民分館や公会堂を会場（十会場）に開催されました。話題は、窓口事務から村の長期構想まで幅広く意見・要望が出されましたが、とくに共通の話題としては、生活関連道路の改良・舗装関係及び下水・用排水路の整備関係、米の生産調整関係、教育関係など生活に結びついた話題に集中しました。そのおもな内容について、要約して紹介します。

### 建設課関係

■中之島川改良工事の進捗よく状況は。  
 □下流から工事を始め、旧機場橋の工事が今年（五十七年）完成します。その後、川底を約二メートル掘り下げて上沼新田内の末宝川合流点まで進みますが、国の予算の都合でいつ完了するかは、今のところメドがついていません。

■中之島川改良工事に伴い、現在、旧機場橋から堤防に通じる農道の幅員を今までより一・二メートル広げ、工事用道路として三条土木事務所に貸している（期限：昭和五十八年三月三十一日）が、期限終了後、広げた幅員部分を村から買収していただきたい。  
 □地権者から了解が得られれば、検討いたします。

■猿橋川改修工事で、村内のつぶれる土地はどのくらいか。  
 □全体の方線が示されていませんので、わかっておりません。  
 ■猿橋川改修工事により、つぶれた宅地の所有者に

対して「悪魔払い」というか、祈禱の機会を村から設定してほしいが。  
 □考えてみます。

■市街化区域内の上流の排水は九月組まで完成しているが、現在、大屋敷地区で大規模な宅地造成が行われていることから、その先の排水計画も早急に。  
 □計画しなければならぬ時期にきておりますので、早急に検討いたします。

■西小川江の用水路改良工事に伴い、今までの下水がうまく落ちないので下水路の改良・整備をお願いする。また、路面雨水も用水路改良後は落ちないので、何とかならないか。  
 □原則的には工事のために不利益を受ける場合は、その工事施工者である大堰、中之島村土地改良区が直さねばなりません。  
 なお、道路改良に伴う下水路整備は建設課の担当ですが、道路改良前に下水路を先に整備することはできません。

また、宅地内の家庭排水路の整備であれば、保健衛生課の下水路整備事業（六・四事業）をご利用ください。

ので、新年度より県道から部落内に向けて着手いたします。  
 ■坪根「大口線を早期に改良・舗装を。」  
 □新年度から測量及び用地買収に着手したいと思っております。

■第三踏切の改良に伴い、その道路を延長して長岡市高見町の工場団地内道路に、接続してほしいと要望してあるが、その後の経過は。  
 □話しは聞いていますが、道路を結ぶ猿橋川の橋は大堰土改の管理であり、また猿橋川改修もあることなどから、それらをにらみ合わせ検討中であります。

■中之島藤山地区の開発に伴う排水路の整備を。また、上通小付近の新興住宅地開発及び上通小改築に伴う水洗化による排水路整備を。  
 □現地を見て検討いたします。

■道路改良及び舗装工事の整備促進を。  
 □道路改良・舗装工事は村の総合基本計画に基づき、三ヶ年の実施計画により財政面とも協議して逐次進めておりますので、何分のご協力をお願いします。  
 なお、舗装工事は道路改良後な一年おいてやるパターンになっております。

■建設省では長岡東バイパスを造成した際、一部村道をつぶした代償として、大口神社・坪根間の側道を村道として認定するなら舗装すると話されていたが。  
 □話し合いで、建設省が五十八年度中に全線を舗装して、村に引き渡すことになりました。

■高速道路の測溝やボックス内の排水溝などの維持管理が悪いことから、毎年この機会に道路公団側にキッチンと維持管理するよう申し入れているのに、い



▶村政懇談会の様子（三沼会場）

■街路中之島線の西側歩道部分は、今回整備されなかったが……。また、それに付随する農業用水路（土水路）の整備はどうするのか。  
 □西側は市街化区域外のため、今回の整備計画には入っていません。市街化区域に編入され、開発が進んだ時点で整備します。なお、それまでの管理は村で行います。  
 また、農業用水路につきましても、新年度村単事業で整備いたします。

■中条バイパスの宮村バス停付近では、交通事故が頻発しているので、防止策を講じてほしい。できれば、信号を設置してもらいたい。  
 □三条土木事務所には歩道の設置を要望してありますが、まだ予算がつかない状態です。  
 また、速度制限、追越禁止の標示については公安委員会に要望いたしますが、信号機の設定は無理だと思っております。

■県道見附与板線から末宝に入る（宝建設の先の）三差路に、水銀灯の設置を。  
 ■県道中野三条線の中条新田内では、カーブ付近でよく車が突込むので、防護柵等の設置を望む。

まだ改善されないが。  
 □新潟市の道路公団に出向いて、強く要望いたします。

■出勤前までに除雪されるようお願いする。  
 □午前七時までは除雪を完了する体制になっておりますが、降雪の状況で、時には若干遅くなることもあると思いますが、できるだけ努力いたします。

■押切駅前通り（県道）及び大三橋上り坂（村道）に消雪パイプの設置を。  
 □三条土木事務所では、まず測溝の整備をしてからとのこと。また、村道については、消雪パイプ計画は今のところありません。

■中之島大屋敷地区が宅地開発されていることから、現在中之島中学校まで設置されている消雪パイプを、長陵生コンのカーブまで延長してほしい。  
 □三条土木事務所に申請してありますので、逐次設置されて行くと思っております。

### 産業課関係

■農村総合整備モデル事業の進捗よく状況は。  
 □今年度から事業がスタートした訳ですが、財政事情が厳しく予算が思うように配分されないのが実状です。初年度の今年度は、当初三千六百万円ほど予定していたのですが、結局は三千二百万円ほどの配分となり、この中で単年度完結型の事業七本（農業用排水路工事一本、農業集落道整備工事三本、農業集落排水路工事三本）を村内七地区に配分し、実施しております。  
 このような状況から、来年度以降の事業について

### 村政懇談会



▲西小川江用水路工事風景

■大口「思川線及び部落内道路の改良見直しは。」  
 □大曲戸地区の用地買収、物件補償も終わりました。

■杉之森「鶴ヶ曾根間の道路改良の促進を。」  
 □新年度から、国に公共事業として要望いたします。

■中条新田内の丸山線の拡幅を。また、拡幅するまで、大型車の乗り入れ規制をお願いする。  
 □予算面ですぐにはできかねますが、考えて行きたいと思っております。しかし、それまでの間大型車の乗り入れ規制は、ちよつと無理だと思っております。

■三條土木事務所に要望いたします。  
 □県道大口与板線の大保「大口の間、道路改良を促進してほしいが。」  
 □早期に改良するよう、三條土木事務所に強く要望してあります。

■四間道路（中之島大沼線）の官民境界の立ち合いをさせられたが、道路改良の計画は。  
 □官民境界の立ち合いは、道路台帳を作成するためのものです。なお、道路改良は新年度から取り組んで参りますが、方線等は今のところ白紙の状態です。



### 村政懇談会

も、どこから、いつ着工できるかメドがつかないのが現状であり、計画した事業を先に送ることもあり得ます。

■真野代新田へ下沼新田間の農免道路の見直し。  
 □総事業費二億六千四百円で、今年度は二千四百万円の予算がつかました。現在、測量・設計に入り、その後用地買収して参る予定ですが、このような厳しい財政状況下です。今後の予算のつき具合がわかりません。従って、農免農道事業は四ヶ年となっているものですが、おそらく四ヶ年では終了しないと思われれます。

■昭和五十八年度の転作目標面積が緩和されるとのことだ。  
 □今年度より五二・七ha減った三二四・六haの配分を受けております。

■無籍地（河川敷等）で作付けされている米は、減反の対象になって野放し状態である。村の指導方針は。  
 □水稲を作付けしないよう、関係機関に強く要望しておるところです。

■減反に際しないところもあると聞くが、ペナルティを厳しく与え、減反に協力するよう行政指導を。  
 □未達成者には、前年度の未達成面積分をその年度の配分面積に加えて、実施するようお願いしております。

■今年度は並木方面の用水が不足して困ったが。  
 □信濃川の水位が下がったため、今年は特にひどかったのではないかと考えられます。代償用水が完備されれば、解消されると思えます。

■「いがた景勝一〇〇選」に選ばれた大竹貫一邸  
 ています。



「いがた景勝一〇〇選」に選ばれた大竹貫一邸

■大竹邸の池の水が、汚れすぎているように思われるが。また、月二回の開館日をもっと多く設けていただけませんか。  
 □排水がうまく行かないため、今後は大きな浄化槽の設置を図りたいと考えています。また、開館日以外に見学を希望される方は、事前に庶務課まで連絡いただければ開館いたします。

■村会議員の選挙区制を、現在の大選挙区制から小選挙区制（部落推せん）に移行できないか。  
 □市町村議会の議員の選挙については、原則として選挙区を設けないで行うことになっていますが、特に必要があるときは条例で選挙区を設けることができます。しかし、選挙区を設けるにはいろいろの条件があり、本村の現状においては困難であります。

■村の文化財である杉之森の薬師堂に、火災予防の面から防火水槽の設置を。  
 □貴重な文化財の保護の見地から、今後できるだけ早い時期に設置できるように考慮して行きたいと思えます。なお、その設置については防火水槽がよいのか、消火栓がよいのかは水利や附近の住宅の状況等を勘案して決めたいと思えます。

### 村政懇談会

■消防団員の削減に伴い、西野新田では小

■長呂堰下の二トンの取水権について。  
 □取水権は昭和六十八年までですが、国費で施行していただくよう陳情しています。



▲大豆の転作（島田地区）

### 庶務課関係

■町制施行への進捗よく状況は。  
 □事務は庶務課で担当し、現在、関係課がプロジェクトチームを結成して前向きに検討していますが、この町制を施行するには、県の条例で五つの要件を満たしていることが条件です。

——まず第一番目は、人口が一万人以上であること。第二番目に、村の中心となる連たん地区の戸数が全戸数の六割以上であること。第三番目は、商業・その他の非農村業態（言い換えれば都市的業態）に従事する者及びその者と同一世帯に属する者の数が、全人口の六割以上であること。第四番目は、その従事者が最近五ヶ年間増加傾向にあること。第五番目が、教育・保健・交通・その他の文化的な施設があること。——となっております。

型ポンプもなくなると聞いています。  
 □今年の全体的な消防計画立て直し段階で、団員は任期毎に削減を図ることにしましたが、現在のところ小型ポンプの削減までは考えておりません。

■近年防火水槽には給水管が設置されているが、古いものはどのように考えているのか。  
 □現在、給水管が付いていない水槽は一〇トンの小型水槽（一部四〇トンもあり）でありますが、近くに消火栓があることを条件としています。従いまして、特に水利が不便で消火作業に支障のある箇所については、年次計画で給水管を設置して参りたいと考えています。

■今町郵便局が移転したことにより、村内の利用者は大変不便になったが。  
 □昨年話したが、中之島地内に簡易郵便局（無集配で年金等の支払いはする）を設置する方向で検討しておりますが、今のところ、村で受託して第三者に委託する方法を予定しています。なお最近、燕市で同様な方法で開局した例がありますので、それを参考に参りたいと思えます。

■バス停に待合室を設置していただきたいが。  
 □設置場所の図面と設計書（見積書）を村に提出してもらえば、村から越後交通に申請いたします。



▲出初式での放水風景（信条地区で）

この中で、本村には第二番目の連たん区域の条件が欠けていますが、条例に五つの要件のうち一つが欠けていても、将来、大きな構想の中で実現する可能性があれば、町制に施行できるといふ但書がありますので、この点について今後研究して参ります。また、町制施行のメドがつかましたら、住民の意識調査や部落座談会を開催する予定です。

■土木業者は雇用人に対して「退職共済制度」の掛金をすることになっており、当然、村が発注する事業費の積算の中にも、この掛金の額がみえてあると思うが、その掛金が正しく掛かっているかどうかチェックしているのか。また、雇用人の誰がかかっているか確認することはできないか。  
 □業者を指名する場合の条件に、確かに退職共済制度に加入しているかチェックする項目はありますが、それ以上の要求は条件にありませんのでタッチしていません。個々に業者の方に確認していただきたいと思えます。

■文書量が多いように思われるが、もっと簡素化できないか。  
 □検討いたします。

■役場の特別職委員の報酬を引き上げるより、費用弁償を引き上げてほしいが。  
 □現状の額でご理解・ご協力をお願いいたします。

■赤沼へ小沼間の四間道路に防犯灯を設置したいが。  
 □地元で設置されれば、村では三割の助成をいたします。

■大竹邸見学者のための駐車場の整備・設置を。  
 □大堰土改理事長とも相談して、検討いたします。また、みなさんのご協力により、「いがた景勝一〇〇選」に選ばれたことから、看板を作製したいと考えています。

### 住民福祉課関係

■村内の火災見舞金の額（現行一戸百円）を引き上げては。  
 □嘱託員会議に計り、相談いたします。

■保育所の下水が直接用水に落ちることから、下水管理をきちんと指導してほしい。  
 □集水マスを通して上水だけを流すようにしているのですが、その管理等掃除を徹底するように指導いたします。

■印鑑証明をカード方式にできないか。  
 □安全面や個人の保護面から考えると一長一短があるので、現行の方法でご協力をいただきたいと思います。

■保育所に二人入所させた場合の保育料は。  
 □保育料の階級により異なりますが、だいたい一・五人分と考えておいてください。

■保育所の送迎バスに父兄が交代で乗っているが、その父兄だけを送迎する何かよい方法はないか。  
 □送迎バスを運行する際、今の方法で了承していただいているのでご協力をお願いします。

■来年から家庭奉仕員（ヘルパー）の世話になっている人は有料になると聞いたが。  
 □従来、家庭奉仕員の派遣対象は所得税非課税世帯に限定されていましたが、来年度からは範囲が拡大され、課税世帯に対しても派遣できるようにいたします。このようなことから、派遣に要する費用を利用者からも負担願うものです。負担額は①生計中心者の前年所得額が三万円未満の世帯：二百九十円 ②生計中心者の前年所得額が三万円以上の世帯：

### 村政懇談会

■消防団員の削減に伴い、西野新田では小

### 村政懇談会

五百八十円—の二種類に分かれています。

■中之島保育所を新築するとの話しを聞いたが、新築された場合、現在の建物を大屋敷地区の宅地開発も進んだことから、公民分館として残してほしいが。

□現在、中之島保育所は百三十名定員ですが、狭あいであると共に今後は園児の増加が予測されるため、百六十名定員の保育所の新築を考えております。また、新築した場合、現在の建物を公民分館として利用したいのですが、まだ先のことで今後の検討事項といたします。



▲豆まき（中通保育所で）

### 保健衛生課関係

■ゴミ置場をフェンス等で囲み、整備してもらいたい。

□フェンス等は部落で設置されるよう、ご協力をお願いします。また、ゴミは回収日当日の朝出すよう、指導・PRしたいと思います。

■例えば、木材などの粗大ゴミを出す場合の最高長さや重さは、業者から粗大ゴミを出す場合

### 企画課関係

■中条バイパス沿いの西・東側を調整区域からはずしていただきたい。

□はずすことは困難です。

■総合体育館・ナイター施設建設の構想は。

□来年度から上通小学校の建設に着手しますので、当分の間はそちらまで手が回らないのが実状です。しかし、現在策定中の第二次総合計画の中では考えておりますが、建設時期等ははっきりしません。

■新幹線の側道の舗装と日照権等の問題について。

□側道の舗装の件につきましては、再々公団に要望していただいております。秋の収穫が終わる次第に工事を実施するということで協議を重ねて参りましたが、その後、公団側から側道を有償で買い取るか、さもなければ使用協定の締結がなければ舗装工事に入れないと言われたことから、現在、側道の譲渡の件について公団・県・沿線市町村の三者で協議し、使用については無償譲渡という条件で話し合いをしていくところであり、なお、この話し合いが解決すれば、すぐ舗装工事に着手することになっていきます。

また、日照公害については、去る昭和五十三年から三ヶ年計画で公団から新潟県へ調査の委託がなされ、その調査結果が五十六年三月に公団へ報告されています。しかし、公団側ではその対応について、上越新幹線のみでなく高速道路等との関連もあることから、その結論はまだできておりません。

### 村政懇談会

振動公害については、沿線十七市町村すべてが公害になるような振動は発生していません。

電波障害の発生地区については、協同アンテナを設置するなどその対策が図られて

は村に相談してと言われたが、粗大ゴミだけを出す日を決めてもらえないか。

□木材の場合は、六十cmぐらいの長さに切っていた方がいいと思いますし、重さについては規定がありません。なお、粗大ゴミの日を決めるのは困難であり、個人でも役場から許可書をもって行けば、ゴミ処理場に持ち込みができますし、多少大きいゴミでもよいと思います。

■五十六年度から国保の医療費明細の通知書が来るようになったが、大変良いことなので年一回ではなく、もっと回数を多くしてほしいが。

□五十七年度は年二回（六月分を九月に、十二月分を三月）通知する予定ですが、五十八年度以降は二回以上通知したいと考えています。

### 教育委員会関係

■分館活動費補助金を早く支給していただきたいが。

□年二回（六月・十一月）に分けて支給しておりますので、その中で事業計画を組んでいただきたいと思っております。

■中野公民分館には民俗資料館が併設されているが、その冬囲いや草取り、共同防除等はどこがやるのか。

□中野公民分館の方でご協力をお願いいたします。

■杉之森の薬師如來のいたみがひどく、また、昭和六十一年が御開帳の年に当たることから、ここで後世に残すためにも昭和の大修理をしたいと考えている。具体的な計画はまだだが莫大な費用がかかると思われるので、村の重要な遺産であり文化財でもある。

います。（開業後新築された建物は除く）

騒音公害の件については、騒音が七十五ホーンを超える場合は開業後三年以内はその対策工事をする事になっていきます。本村の場合、八十ホーン未満七十五ホーン以上の騒音公害のある建物が若干あり、昭和五十八年には地元説明会等を行い、その工事に入る事になっております。

■新幹線高架下の使用願を申請したが、その後どうなっているのか。

□申し入れてありますが、回答はまだありません。

■東バイパスの開通に伴い沿道の土地は目をつけられているが、工場誘致等についての村の将来構想は。

□公害のない工場等を誘致したいと考えていますが、相手のあることなかなかなか困難です。



▲空から見た中之島地区附近

ることから、その際は特段のご配慮をお願いしたい。

□修理をされる段階で考えて参りたいと思っております。

■上通小学校の建設計画は。

□昭和五十八年度は体育館を建設し、翌五十九年七月の中ぐらゐまでに校舎と給食棟を完成させ、二学期から新校舎で授業が受けられるよう計画しております。

■昭和五十二年に当時の上通小卒業生がタイムカプセルを埋めているので、改築工事に伴い適当な場所に移転を。

□承知しております。

■子どもの足腰を鍛える学校教育も考えてほしい。

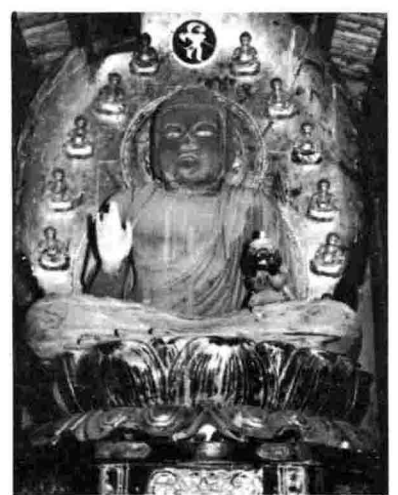
□学校側と協議いたします。

■昭和五十三年に体力づくりの全国表彰を受けた当時、スポーツ振興審議会制度を早急に実現させたいと話されていたが。

■信条公民館入口の坂と駐車場の改良整備を。

■上通小の新グラウンド及び中之島中央小のグラウンドの南側・西側にフェンスを設置してほしいが。

□検討いたします。



▲修理が計画されている杉の森の薬師如來

### 《村政懇談会会場別参加者数と要望等件数》

開催期日	会場名	参加者数	要望等件数
11/19(金)	中条集落開発センター	14 (13)	19 (17)
20(土)	末宝公会堂	9 (29)	11 (15)
20(土)	中野公民分館	7 (8)	10 (10)
22(月)	中通公民分館	26 (20)	15 (18)
24(水)	信条公民分館	27 (15)	21 (15)
25(木)	三沼公民分館	30 (27)	19 (20)
26(金)	西所公民分館	25 (22)	8 (11)
27(土)	上通農協	14 (19)	17 (14)
27(土)	大口公会堂	16 (17)	15 (14)
29(月)	中之島村公民館	25 (17)	34 (21)
計	10 会場	193 (177)	169 (155)

※ ( ) は前年度の数字

**たばこ消費税は暮らしの中に生かされています**

●たばこは地元で買ひましょう。



### 思うままに

杉之森 山本一成



今年が年男という事だが、そんな年齢になったのかと人事のように思う。もともと自分のやりたい事しか出来ない性格、しかも方向を決めたら、とことん走りまわらないと気がすまないところは、やはりイノシシであろうか。考えてみたら中之島村にやっかいになって、ちょうど20年目であった。今日まで村内でいろんな人にお会いし、育てていただいたことに感謝している。新年にあたっての抱負等と、おこごましく申し上げるすべもなく、人生の折り返し点に差し掛かっているが、まだまだ子供、自分自身の内にどんなものがあるのか、この先も自分自身へのチャレンジである。本年もよろしくお願いいたします。

年である。——といわれています。そこで、村内の亥年生まれの男女十二名の方々から、抱負や希望など思っていることを、一言ずつお寄せいただきましたので、四ページにわたり掲載いたします。なお、敬称は略させていただきます。

今年も、良い年にしたいですね。



### ぼくの抱負

大 保 原田 淳一



ぼくが2年生の時、小学校が統合になってクラス18人の中通小学校から、クラス40何人という大勢のクラスの中に入りました。はじめは、知らない友達と話しをするのにはずかしかったのに、今は、中之島・中条と知らなかった地域の友達がたくさんできました。でも、あと数ヶ月でその友達ともわかれわかれにならなければなりません。中学校に行くと、また新しい友達がたくさんできるだろうけれども、いまの友達もいつまでもだいにしていきたいと思います。また、中学生になったら陸上部に入り、いろいろな賞をとり、お母さんをよろこばせてあげたいと思います。

### 昭和46年生まれ

### 新年にあたって

下沼新田 若月マユミ



今年はいのしし年、私の年です。いのししとは、わき見もふらず、一生懸命走る動物だと話して聞きました。このことから私は、大きなピアノをとくに、がんばりたいと思います。ですが、いのししのように一生懸命わき見もふらず、ピアノをやって行く自信はありませんが、かめのように、ゆっくりでも一生懸命最後までやりとおし、一番になるくらいがんばってみたいと思っています。

### 亥年に賭ける

六 所 藤田 新一



私は、亥年生まれの代名詞にもなっている「猪突猛進」のタイプには、あまり見られていませんが、やはりその本質は持っているようです。それは、営業という仕事柄か「厳しい環境を十分見極めて、自分の果たすべき役割を認識し全うしたい」という、使命感に燃える点が突進型だと思います。この仕事も、今年で早三年目。営業マンに

とって、この三年目は内容にもよりますが、将来が左右されるといっても決して過言ではないと言われることから、今年はまだに「亥年に賭ける」そんな年のような気がします。また、今年の仕事と両立した趣味を持つことと「積ん読」となっている本を読むこと、更に、健康面ではバレーボールをやりたいと考えております。

### 亥年を迎えて

中条中 野中美佐子

皆様、明けましておめでとうございます。今年が私にとって、三回目の亥年を迎えました。二回目の亥年は、たしか中学に入学する年だったと思います。あれから十二年、中学・高校を無事卒業して現在見附市の金融機関に勤めています。冬はスキーという趣味をもち、独身貴族を満喫し、自由奔放な毎日を送っています。亥は「猪突猛進」とよく言われますが、私はこの干支のせい、性格もこの言葉の通りに現われているようです。年女にあやかりまして、今年が良い年にしたいなあと思っています。



### 十二月定例会

## 各会計補正予算など 九議案を可決

十二月定例会は、十二月十七日に開催され、五日間の会期で二十一日に閉会しました。

この定例会には、条例関係の一部改正や各会計の補正予算、固定資産評価審査委員の選任など村長提出議案九議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。その主な内容は、次の通りです。

### 条例関係

■中之島村国民健康保険条例の一部改正について——昭和五十八年二月一日から「老人保健法」が施行されることに伴い、関連する条例を一部改正すること、資格を取得したり喪失した時に、期限内（十四日以内）にその届出をしなかったり、虚偽の届出をした場合などに科する罰則金の額を、「二万円以下」から「二万円以下」に引き上げるもので、いずれも、昭和五十八年二月一日より施行するものです。

■中之島村家庭奉仕員派遣に伴う費用徴収条例の制定について——この条例は、家庭奉仕員を派遣したときの費用の徴収に関し、必要な事項を定めるもので、昭和五十八年一月一日より施行するものです。費用の徴収及び費用の負担額は、次の通り

です。  
〔費用の徴収〕派遣を受ける世帯が——(1)生活保護法による保護を受けている世帯であるとき(2)生計を維持する中心者が前年の所得税の非課税者であるとき——のいずれかに該当する場合を除いて、派遣に伴う費用を徴収する。  
〔費用の負担額〕派遣に伴う費用の負担額は——▽生計を維持する中心者の前年所得税課税年額が三万円未満の世帯……一時間当たり二九〇円▽同じく三万円以上の世帯……一時間当たり五八〇円——です。

### 補正予算

■昭和五十七年度中之島村一般会計補正予算について——補正額は、五百五十万二千元を追加し、予算総額二十億三千三百三十四万六千円となりました。

- 民生費 五百二十六万五千円の減額
- 老人保健特別会計繰出金 百五十三万円
- 衛生費 七十万円
- 助産婦、乳児医療費助成金 七十万円
- 農林水産業費
- 農地流動化奨励金交付金 百五万八千円
- 農林水産業振興事業費補助金(転作高度集団化モデル事業) 八十二万円の減額
- 家畜導入事業資金供給事業補助金 三百二十四万八千円
- 農村総合整備事業費 (集落道路工事請負費) 百八十万円の減額

### 亥年生まれ新春を語る

#### 老境 中野東 小川重太郎

農業一筋に生きて70余年……。顧りみると、霜のおりるなか三本畝をかたねて田んぼに出かけた、遠い昔の農作業を懐しく思う。

それが今、私らの若い頃には考えられなかった農業機械の普及・発達で、がらりと変わった農作業風景に、ただただ驚くやら感心するやら…。

それとともに、物が豊かになり生活が豊かになり、更には年金までもらえるなど、何ひとつ不自由のない今の生活は、まさにこの上ない極楽気分です。



これからも健康に注意し、家族との“和”を大切に老後を過ごしたいものです。

#### 明治44年生まれ



#### 亥年所感 中之島第3 大竹ヨシノ

私が亥年生まれであることをハッキリ知ったのは、還歴に子供達から紫布団を贈られた時でした。

私達の子育て時代は金もなく、食糧もなく、その日その日食べて行くのが精一ぱいでした。しかし、有難いことにそんな時は、家内中誰も病気を知らない夢中の頃であり、今ではただ楽しい昔の思い出であります。

また、昔はぜいたく品であった洗濯機・冷蔵庫も必需品と変わり、その上オープンレンジなど便利な品物もでき、生活様式も随分変わってきたものです。

私も70才を越した現在、果たしてこのままで最終列車に乗り込めるか不安もありますが感謝の毎日を送りながら、若い亥年の道案内で、ゴールインしたいと念じています。



#### 六十才の一言 福原小野ヤス

昭和五十八年、明けましておめでとうございます。

今年亥年、私も六回目の亥年を迎えた女です。六十才など、ほど遠いように思っていたら、いつの間にか自分になってしまいました。

日頃から近隣が一致協力し合って、安全を図る体制が必要と感じております。

また、物を大切にすること、虚な心を持ち、静かな平和の年に向けて、努力したいと考えております。



#### 大正12年生まれ

#### 新年に思う

家計を預かると同時に子供には金がかかり、父母は年老いてくる。更には、米一本では生活できない時代となり、この先どういう心構えで進むべきであろうかなど、いろいろな環境の中で自分との戦いを、一生懸命貫こうとしているところである。

中年層後期の年男として、今年も土を愛し、健康に気をつけ、家族全員がなごやかに過ごして行けたらと思っています。

した。長かった気もするし、また、短かったような複雑な気持ちです。

今考えて見ると、死にもの狂いで働いた事もあったし、今でも忘れる事ができないくらい楽しかった事もある。やっぱり、長い年月だったんだなあと思います。

そんな中で、私も今年から年金族の一人となりますが、これからは一日一日体に気をつけ、部落のグループの方々と一緒に話の場に出たり、旅行に行ったりして、楽しく暮らしたいと思っています。



▲12月定例議会の様子

の改築移転に伴い、中之島村大字中之島百九十三番地一に簡易郵便局を設置することが議決されました。

■固定資産評価審査委員の選任について——任期満了に伴う固定資産評価審査委員に、渡辺正司さん（大曲戸新田・六十一才）が再任されました。

### 亥年生まれ新春を語る

#### 区切りの10年

猫興野 笹岡安子



今年結婚して10年。と同時に、主人と共にお店をはじめ10年でもあります。

この10年の間には、いろいろな事がありました。まず、方言がよくわからない事、そして、土地の事も何もかもが初めて。これで自分はやって行けるだろうか大変不安でした。

ところが10年を迎えた今、すっかり新潟弁にも慣れ、最近では友達にも恵まれて、回りの人達の暖かい気持ちに支えられるなど、まるで自分が生まれ育った土地のような気がしてなりません。

これからも、今のような生活が続くよう、自分ながらに努力したいと思っています。

また、特に今年亥年、区切りの10年を迎えたことから、記念となる年であるように願っております。

#### 高度成長の落とし物

中興野 高橋利衛

私が生まれた時に、関東大地震が起きたと聞かされている。それからは、満州・支那・大東亜戦争と戦風は冷たく、人々の心に憎しみと悲しみだけを残して過ぎ去って行った、遠いあの頃を思い出す。

その後、急速な高度成長を遂げ、農作業は機械化され、乗り物も自動車が普及して高速時代となった。これらの変化は、人の考えまでも変えて行くのか。いや、おぼれているのではなからうか。

こんな時に大地震発生——一体、どんな事になるだろう……。

いつ起こるか分からない災難に対し、私は



#### 昭和10年生まれ

#### 西野山崎勝秀

四十八才——今年亥年男であるのか……。思えば、新制中学を卒業するとすぐ田畑を耕し、以来三十年間米作り一筋に打ち込み、農民としての土に対する愛着心が、根強く心にしみ込んでいる。また、若い頃は体力もはつらつとして夢も多く、何の心配もなかった。ところが、五十才に手の届く輪となった今、



#### 今年の抱負

大 倉茂静江

今年の千支は最後の亥、数えてみればもう五回目を迎えた亥年。そんな年になったのかと、ちよっぴりさみしい思いを感じる今日この頃です。

今年の抱負についてと言われても、これまで無我無中で働いてきた中で、人間健康で働けることが何よりの幸せであると思えますので、これから一日一日を大切に家族全員が健康で働けるよう、精一杯努力したいと思います。

今の私の毎日は、食事の仕度や孫のおもひをするなど単調な生活の繰り返しですが、その中に笑顔を見ながら暮らせる幸せな毎日です。

人生三分の二が過ぎたとは言え、まだ長い人生。子供や二人の孫に囲まれ、夫を中心に家族のつつかえ棒として、頑張りたいと思っています。

- (集落道路用地購入費) 二百二十万円
- ▼消 防 費 二百二十万円
  - 消防施設費 百二十万二千円
  - ▼教 育 費
  - 中之島中央小の学級増に伴う改造費 百六万四千元
  - 同じく学級増に伴う備品購入費 七十四万二千円
  - 光熱水費(水道料) 百万円
  - 昭和五十七年度中之島村国民健康保険特別会計について——補正額は、三千三百七十八万八千円を減額し、予算総額を五億一千七百九十九万七千円としました。
  - また、老人保健法の施行に伴い、老人保健拠出金の項を新設しました。
  - おもな補正は、次のとおりです。
  - 療養給付費 五千四百四十六万六千円の減額
  - 償還金 一千二百五十三万九千円
  - 子備費 百六十三万五千円の減額
  - 老人保健医療費 九百七十八万二千円

#### 請 願

■ 村道枯木線道路拡張整備促進に関する請願

#### そのほか

■ 昭和五十七年度中之島村老人保健特別会計予算について——老人保健法の施行に伴う同法第三十三条の規定に基づき、「中之島村老人保健特別会計」を設置するもので、予算は総額二千七百六十四万三千円としました。

■ 簡易郵便局の設置について——今町郵便局



郵便局から

窓口の取扱い時間を変更

2月14日から、郵便・電報・電話の窓口取扱い時間が、次のようになりますのでご了承ください。

平日/午前9時～午後5時
土曜日/午前9時～午後0時30分
日曜日・祝日/取扱いしません。ただし、連休の場合は祝(休)日に午前9時から午後0時30分まで取扱います。

なお、下記取扱いについては、時間外取扱いをいたします。

- 引受け……速達郵便物、外国宛航空郵便物
●交付……不在留置郵便物等

※詳細は、今町郵便局・南蒲原中条郵便局へお尋ねください。

東北電力から

電線に注意しましょう!!

- ①タコをあげる時は、電線にからめないよう注意しましょう。
②切れた電線には、絶対さわらないようにしましょう。
③電線の近くで作業する時は、電線に気をつけましょう。特に、雪おろしの際は、引込線などに十分注意しましょう。
※お問い合わせは、東北電力(見附営業所 ☎2-0012・今町出張所 ☎6-2072)へ。

村社会福祉協議会から

お礼とお願い

昨年、中之島村社会福祉協議会は法人として認可され、さっそく全戸加入を目標に、会員加入と会費納入をお願いしましたところ、村民各位の深いご理解ご協力により、一月二十日現在九十六パーセントの会員加入と会費納入をいただきました。紙上より、厚くお礼申し上げます。

このようなことから、会員加入をいただきました方々には、今後とも格別なご理解・ご協力をお願い申し上げます。未加入の方々も趣旨にご賛同のうえ、ご加入くださるようお願い申し上げます。また、会の一層の充実と地域福祉の発展を図るため、特別会員、賛助会員も受け付けています。

- ◆特別会員(法人) 年額 一口一、〇〇〇円
◆賛助会員 年額 五〇〇円
●詳細については、住民福祉課へお問い合わせください。

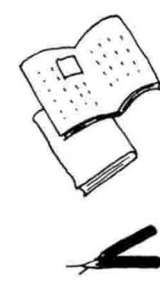


通信教育の生徒募集

新潟県立新潟高等学校通信制

昭和五十八年度新潟県立新潟高等学校通信制の生徒を、次により募集します。
なお、高等学校通信制は、主として自宅で受ける通信教育によって四年以上在学し、所定の単位を取得すれば高等学校卒業資格が与えられる制度で、毎年三、四百人が入学しています。

高等学校卒業資格を目的とし、等一年から入学する者
編入コース
高等学校中退者で、編入学を希望する者
科目別コース
卒業を目的とせず、一部科目のみ履習を希望する者
願書受付期間
昭和五十八年二月二十一日から四月九日(必着)まで
選抜方法
出身中学校(高等学校)から提出される書類を主に選考し、



試験は行わない
◆入学案内及び入学願書の請求方法
返信用封筒(宛名明記)に七、十円切手をはり左記へ請求する。
〒951新潟市関屋下川原 二丁目六三番地
新潟県立新潟高等学校通信制
☎〇二五二一六六一五二六六

無料相談

社会福祉協議会は、営利を目的としない福祉事業を行う団体であり、行政と連携を保ちながら、行政ではなし得ない福祉活動に取り組んでいるほか、世帯更生資金・心配ごと相談所・母子福祉・老人クラブ連合会・傷痍軍人会・身体障害者福祉協議会・遺族会・手をつなぐ親の会・共同募金会等の事務運営や援助など、社会福祉協議会以外の活動も行っています。これらの運営財源は、会費及び共同募金配分金、寄付金、県

交通事故でお困りの方や、事故に係る保険請求などの相談は、次の相談センターをご利用ください。
相談は無料で、専門の相談員が親身になって相談に応じます。
◎平日 午前九時半～午後四時半
土曜日は正午まで
◎弁護士相談日
毎週水曜日 午後一時～四時
\* 社団法人 日本損害保険協会

《村内交通事故発生状況》

Table with columns: 区分, 件数, 死者, 負傷者. Rows for 57年, 56年, and comparison (比較増減).

死亡事故0 連続46日 (1/25現在)

新潟自動車保険請求相談センター
新潟市本町通七番町一〇八二
東亜火災新潟支店ビル五階
新潟調査事務所内
☎〇二五二一六六一八五一

村民将棋大会を開催

- 次により、中之島村民将棋大会を開催しますので、多数参加ください。
●日時/3月6日(日)午前9時開会
●会場/中之島村公民館 大広間
●主催/中之島村公民館
●参加資格/村内在住者及び村内事業所勤務者
●定員/50名(定員になり次第締め切ります)
●参加費/400円(昼食代)
●申込締切/3月3日(木)(電話で可)
●申込先/中之島村公民館 (☎6-2002・内線30)
※申し込み時にA～C級の希望をとりまします。
A級(上級=初段及び1・2級程度)
B級(中級=3級程度くらいまで)
C級(初級=初心者)

Smokin Clean 守ってますか 喫煙マナー. Advertisement for a tobacco company with an illustration of a person smoking.

入学通知は届きましたか

この四月、新しく小学校へ入学されるお子さんの入学通知書を一月中に発送しましたが、まだ届いていない方がありましたら教育委員会へご連絡ください。また、中学校へ入学されるお子さんには直接小学校でお渡ししました。

日曜営業の給油所

中之島・今町地区の給油所では、交替で日曜営業を実施しています。2月から3月上旬の日曜日に営業する給油所はつぎのとおりです。ご利用ください。

Table with columns: 給油所名, 住所, 電話番号. Lists gas stations like 長岡高助中之島SS, 皆庄産業(株)見附バイパスSS, etc.

※年末年始、ゴールデンウィーク、お盆等の従来から特例を認められていた期間中の日曜日は除外されています。

求人情報のご案内

- 長岡職業安定所及び三条職業安定所より、十二月二十六日から一月二十五日受け付け分・男子一四九件、女子一三三件の求人情報が届いています。これらの内容など詳しいことにつきましては、各職業安定所または役場産業課商工係にお問い合わせください。
●長岡職業安定所 ☎〇二五八一三二一八一
●三条職業安定所 ☎〇二五六一三八一五四三三
●役場産業課商工係 ☎六一二〇〇二(内線四四番)

もう一歩進めませんか 冬の省エネルギー 一月は省エネルギー月間